

平成 29 年 6 月 15 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 F P G
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 谷 村 尚 永
(東証第一部・コード：7148)
問 合 せ 先 常 務 執 行 役 員 経 理 部 長 久 保 出 健 二
(TEL. 03-5288-5691)

航空機リース事業案件の組成に関するお知らせ

当社は、航空機 11 機を対象としたオペレーティング・リース事業案件を組成することを決定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 組成の理由

当社は、航空機を対象としたオペレーティング・リース事業案件（以下、リース事業案件といえます。）を組成し、投資家に販売しております。この度、当社は、案件組成の拡大を図るため、下記の航空機 11 機を取得し、リース事業案件として組成することといたしました。この度の取得は、当社及び連結子会社である FPG Amentum Limited（航空機投資管理サービス会社）とのシナジー効果が発揮された結果です。また組成は、当社、連結子会社である FPG Amentum Limited 及び株式会社 F P G 信託（運用型信託会社）の各機能を結集することにより実現いたします。

（対象航空機）

B737-800 型航空機 11 機（2009 年～2011 年製造）

※売主から平成 29 年 7 月～9 月の間に引渡しを受ける予定です。

当該航空機 11 機のうち 7 機は信託方式、4 機は匿名組合方式により各々リース事業案件を組成する予定です。

信託方式の場合、当社が株式会社 F P G 信託を受託者とする金銭の信託を設定し、当社が信託受益権を取得するとともに、株式会社 F P G 信託は、その金銭をもって、当該航空機を取得いたします。匿名組合方式の場合、匿名組合の営業者となる当社子会社（S P C）において、当該航空機を取得し、リース事業に係る匿名組合出資金を当社が一時的に立替取得いたします。当社は取得した信託受益権及び匿名組合出資金を、投資家に譲渡してまいります。

信託受益権及び匿名組合出資金の取得資金は、自己資金による他、金融機関から借り入れる予定です。

なお、売主との取り決めにより売主（法人）の名称及び取得価格の公表は差し控えさせていただきます。

2. 今後の見通し

本件による、平成 29 年 9 月期の業績予想の変更はありません。なお当該航空機 11 機を組成し、信託受益権及び匿名組合出資金をすべて投資家に譲渡した場合に計上する売上高の合計額は、前連結会計年度における当社連結売上高の 10%超となる見込みです。

以 上